



新宿区立津久戸小学校 地域協働学校

運営協議会だより

平成 29 年 2 月 9 日

第 10 号

代表 中井 啓之

校長 八田 瑞穂

第 10 回地域協働学校運営委員会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

- 日 時 平成 29 年 2 月 9 日 (木) 15 時 30 分～16 時 30 分
- 場 所 津久戸小学校 会議室
- 司 会 運営委員会代表 中井 啓之

1. 中井代表挨拶

2 月の第 10 回地域協働学校運営委員会を始めます。本日はあいにくの天気で、集団下校のため先生方もお忙しいところではありますが、よろしくお願いします。

2. 校長挨拶

本日は、お寒い中、また、いつもご協力頂きありがとうございます。2 月 7 日 (火) 午前 8 時 20 分頃、学校に危害を加える旨を告げる電話がありました。直ぐに警察と教育委員会に連絡を取り、集団下校などの対処をしながら警察の方にも見守って頂いております。今のところ不審な事は起こっておりませんが、万が一のことを考え注意しています。今回思ったことは、地域の方々に色々協力して頂かないと、なにかと立ち行かないということです。白銀公園や通学時の見守りもそうですが、今回のような急な状況にも、電話等でご協力を直ぐにお願いできるような体制が出来ないものかと思いました。本活動開始から 1 年が経過し、活動が成り立ってきましたが、この運営委員会は頭の部分であり、今後は手足となる部分を作っていきたいと思っています。協働学校の事務局の機能が必要かと考えますが、学校職員は手一杯であるため、地域で行って頂けたらとも思っております。

3. 情報・意見交換

①学校より

- ・2 年 2 組の担任が長らく不在でしたが、ようやく見つかりほっとしています。50 歳代の男性の先生です。今は子ども達が新しい先生の周りに大勢寄って行っている様子です。この職場は人がいないと本当に困ります。
- ・集団下校は年に 1 回行っているのですが、今回の件に対処して、火曜日から毎日集団下校を行っております。はじめは児童の集合に 20 分ほどかかりましたが、2 回目には動きも違い、集合時間も 11 分と短縮され、私語もなかったため、教師の伝達がスムーズに伝わりました。一方、集団下校に担任が付き添うと、教室に待機する職員が不在となります。しかし低学年にはやはり付き添わざるを得ず、このような緊急時には、地域協働学校のマンパワーを使って集団下校の見守りをして頂けるとありがたく、そのような体制が出来ないかと思いました。
- ・2 月 17 日 (金)、18 日 (土) は学校公開がございますので、是非ごらん頂けたらと思います。他に、6 年生の卒前教室やキャリア教育などの行事が予定されています。
- ・学校保健委員会は、講師の先生のご都合により、当初ご案内しておりました 2 月 17 日 (金) から 2 月 24 日 (金) に変更になりました。テーマは「笑いと健康」、講師は「赤鼻のせんせい」でご存知の方もおられるかと思いますが、副島賢和先生です。是非ご参加ください。
- ・地域の学校との連携活動として、2 月 23 日 (木) に、東京理科大学の学生と指導教官の方が来校され、1 日体験授業を予定しています。同大学は小中学校の教員の資格が得られるとのことで、小学校の理科枠拡大に伴い、同大学でも理科コースを作ったとのことです。
- ・3 年 1 組の担任となりました山元美智子です。よろしくお願いします。
安全マップ作りの時に、保護者や地域の方々のご協力を頂いて神楽坂の歴史ある町並みを巡ったり、お店の方のご協力で普段は見られないようなお店の内部を見学させて頂いたり、また、ただ見るだけでなく昔の道具や資料室を調べて町の歴史をまとめるなど、子ども達が住んでいる地域を学ぶことで様々な体験ができる学校だと思いました。また、都会の中心で育っている子ども達ですが、素朴で真面目な印象があり、それもこの地域で育っていることの影響の表れかと思いました。

②中井代表より

- ・来年度にむけて、組織の活動や方向性を決めていく必要があると思います。皆さんに来年度に向けたお話を伺いたいと思います。
- ・何かあった時のために、緊急時の地域協働学校の連絡網はあった方が良くと思います。

③地域協働学校運営委員より

- ・地域の方々に参加を呼びかけるための組織は町会となるが、町会活動への参加も 60 歳以下の若い人は難しく、協力してくれる人も限られており、実際にはマンパワーにも限度があります。以前に比べ、戸建てよりもマンション等が多くなるなど町も変化しており、以前と比べて町会活動が難しくなっている印象があります。先日万引きを捕まえた時に負傷したのですが、見守りの時も、実際に何かあった時に連携をとって活動しないと難しい場合も起こり得ると思います。
- ・地域にある他の学校など、複数の団体の協力を頂くこと等も考えていいのではないのでしょうか。
- ・何かあれば、町会長を通じて頼んで頂ければと思います。
- ・以前も話にあがっていた白銀公園のおじさんですが、どの方か確認することができました。先日、公園にいた子どもにお菓子をあげたところをその子の母親が見かけ、自分の子にそのようなことをしないように告げたとのことです。

- ・白銀公園には、(方角的に) 教会の方から来ている人の他に、ギターのおじさんもいるということでした。これからも見守りは続けていく必要があると思います。
- ・2月3日節分の日に、神社をお願いして津久戸八幡で子ども達が豆まきを行いました。その時に、良い行事なので町別の活動で行ったらどうかという意見もありました。
- ・(東五軒町児童館の職員さんの協力について) 児童館と併設されている地域交流館で、自主運営委員会が年4回イベントを行っています。参加者は高齢者と入学前から小学1、2年くらいの小さいお子さんが多く、子どもへの対応に慣れている方の協力があり、助かっています。

④熊谷組松田氏より

- ・企業が地域とひとつになって社会的課題を解決するCSR活動を行っていますが、毎年津久戸小の児童と行っているゴミゼロ運動は、子ども達と共に地域のために行える良い運動だと思います。このようなイベントを通じてだけでなく、日常の中でもっと地域と触れ合う機会が無いのか、日常の中に社員がいて良かったな、と思えるような活動が何か無いか考えています。
- ・2月13日(月)午後10時から、未来世紀ジパングという番組で、ねじれた変わった形のマンションを熊谷組が台湾に建設中であり、その様子が番組の最後の方で紹介されます。お時間がございましたらご覧ください。

⑤スクールコーディネーターより

- ・2月26日(日)に、居場所委員会によるホリデースクールスペシャル「つくどーり体験ひろば」が行われます。お菓子作りの申し込みが多数あり、抽選となりました。かぐら連さんのお囃子指導の講座もあり、こういう活動も地域の方々に支えられて行っています。
- ・地域協働学校の活動に卒業生の保護者を取り入れられないかと考えました。また、地域協働学校(つくボラ)などの愛称をつけると親しみやすくなるのではと思いました。
- ・見守りの他に、町たんけん、家庭科、書初め、授業のサポート等、学校教育の場にも地域協働学校の活動として保護者の力をお借りしても良いのかなと思いました。その他、熊谷組の方と児童と一緒に給食を食べる等の機会もあると、顔馴染みになって良いのではと考えました。
- ・今年度でスクールコーディネーター3年目となりましたが、3月で退職することとなりました。これまで活動を通じて楽しいことがたくさんありました。娘もこの学校で6年間育てて頂いたという思いがあります。本当にありがとうございました。

⑥東五軒町児童館より

- ・2月25日(土)に新宿区児童館等合同発表会の「わくわくフェスティバル」が行われます。東五軒町児童の出場はプログラム14番、15時50分から57分で、ダンスや一輪車を披露します。津久戸小4年児童の絵がプログラム表紙となっています。是非ご覧ください。
- ・地域ボランティアとしての活動は、川端さん、丸山さんのおられる自主運営委員会や、保護者の方々と地域の大きい行事の時に、東五軒町児童館の職員もお手伝いさせて頂くことがあります。

⑦教育支援課森氏より

- ・自分もなかなか地域の活動に参加出来ず、町会にも顔を出せていないところですが、子ども達が通りを歩いている時は見守ろうと思っています。近所の子ども達にもあいさつをしています。当初は返事がなかったものの、最近は返事を返してくれるようになりました。
- ・昨年4月から、学校のため、子ども達のためという思いでこの活動を続けてこられたものと思います。来年度は2年目となりますが、今年行ってこられたことを継続しつつ、新しいことを行って頂けたらと思います。津久戸小学校は、地域、保護者、企業が協力し合って活動しており、とても素晴らしいと感じます。この1年間、本当にありがとうございました。

出席者

中井啓之、川端喜美、高梨昌代、奈須野稔久、丸山勝子、大塚 香、松田和繁、八田瑞穂、内藤徳子(副校長)、滝上康之(主幹教諭)、大井裕達(教務主任)、山元美智子(3年1組担任)、森 修二(教育支援課事務局)、書記(松村優子、PTA副会長)

地域協働学校運営委員会メンバー

代 表 中井啓之(卒業生、元PTA会長)
副代表 川端喜美(青少年育成委員会、総務部長)
委 員 高梨昌代(スクールコーディネーター)
奈須野稔久(赤城元町前町会長)
丸山勝子(箆笥町地区民生児童委員)
林 天延(PTA会長)
小川恭伸(元PTA会長)
大塚 香(東五軒町児童館・学童クラブ・地域交流館 総合館長)
松田和繁(株式会社熊谷組 CSR推進室CS推進グループ長)
八田瑞穂(校長)

地域協働学校運営委員会はすべて公開です。どなたでも傍聴や見学をすることができます。